

市政記者各位

# 福岡城まるごとミュージアム 開幕直前 「草間彌生《南瓜》」プレ公開決定！！

福岡市文化プログラム※1第1弾事業として、福岡城跡（舞鶴公園）全体をミュージアムに見立てた、「福岡城まるごとミュージアム」が3月30日からスタートします。

開幕に先駆け出品作品の一つである「草間彌生《南瓜》」を、「福岡城さくらまつり」が始まる3月24日にあわせて、先行公開いたします。

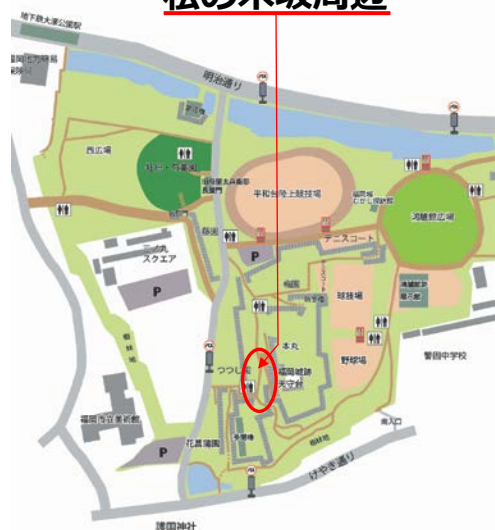
満開に咲き誇る桜とアートとの共演を、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

## 《南瓜》プレ公開について

**日時** 3/24 (土) ~ 4/8 (日)

※福岡城さくらまつり開催日と同一

**場所** 福岡城跡[舞鶴公園]  
松の木坂周辺



※画像は展示イメージです

**作家** 草間 彌生

1929年長野県生まれ。日本を代表する現代美術家として国際的に活躍。幼少期から描き続けた水玉や網目模様の繰り返しは、いまや草間のトレードマークとなった。2006年第18回高松宮殿下記念世界文化賞受賞。2016年文化勲章受章。

## 福岡城まるごとミュージアムについて

国内外で活躍する6名のアーティストが福岡城を舞台に様々なアート作品を展示。福岡城内の潮見櫓や多聞櫓など歴史的建造物を活用した初めてのアートイベント。

**日時**：3月30日（金）～4月8日（日）

**場所**：福岡城跡（舞鶴公園）

※潮見櫓，多聞櫓，母里太兵衛邸長屋門 など



福岡城まるごとミュージアム



お問合せ先

経済観光文化局文化振興課 小野・小池

TEL：092（711）4664（内線1801） FAX：092（733）5537

## ※1 福岡市文化プログラムとは

国においては、東京五輪に向けて、全国で様々な主体による日本文化の魅力を発信する事業を「文化プログラム」として、オールジャパンで推進していくこととしており、福岡市においても、この国の動きと連動し、福岡の歴史・文化の魅力を広く発信することを目的とした「福岡市文化プログラム」を展開します。

### <取組みの方向性>

- 福岡市は、二千年の歴史を背景とした貴重な有形無形の文化資源や伝統が継承されているとともに、行政や民間の団体等によって、多様で創造的な文化芸術活動も活発に行われています。
- このような福岡独自の文化を、東京五輪や世界水泳選手権福岡大会などの開催を契機に、国が推進するbeyond2020※2の認証を受け、「福岡市文化プログラム」として国内外に発信していきます！
- また、文化芸術を活用した市民の社会参加の促進や観光振興など、様々な施策と連携した取組みをあわせて展開していくことで、文化の花開く心豊かなまちを目指し、取り組んでいきます！

### ※2 beyond2020とは

2020年以降を見据え、多様性や国際性に配慮するとともに、日本文化の魅力を発信する事業・活動を「beyond2020プログラム」として認証し、ロゴマークを付与することで、オールジャパンで統一感を持って日本全国へ展開することを目指して、国が推進している取組み。

※福岡市はH30.4～認証組織となる予定

